

令和8年4月八幡平市定例記者会見

日時：令和8年4月2日(木) 午前11時～
場所：八幡平市役所 大会議室

1 開会

2 市長挨拶・発表項目の説明

- (1) 雪ゆめ国スポ市実行委員会設立総会・第1回総会を開催
 - － 4年ぶりに本市で開催される冬季国スポ大会の成功に向け準備を進めます －
- (2) 統合小学校名を「松尾小学校」に決定
 - － 児童や保護者などからの公募150件から選定 －
- (3) 統合中学校の建設場所を「現西根中学校」に決定
 - － 検討委員会を立ち上げ、統合に向けた準備を進めます －
- (4) 市内小学校の学校給食を無償化します
 - － 国の給食費負担軽減交付金を活用し、保護者負担を軽減 －
- (5) 8年度浅沢神楽祭りを盛大に開催します
 - － 保存活動が地域づくりにもつながった、地域を象徴する伝統です －
- (6) 4月15日から八幡平市スプリングフェスティバルを開催
 - － 残雪と新緑、山野草が織りなす春を感じる2カ月間 －
- (7) JR花輪線サイクルトレイン実証実験2026を実施
 - － 公共交通と自転車の組み合わせで、利用促進・観光誘客・地域連携強化を図ります －
- (8) 学校前で黄色い羽根を配布し、交通安全を呼び掛けます
 - － 通学路デビューの新入学児童などを事故から守る取り組み －

3 情報提供

4 質疑応答

5 その他

6 閉会

※ 次回の記者会見

日時：令和8年5月1日(金) 11時00分から
場所：八幡平市役所3F 大会議室

プレスリリース

第81回国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会に向け

雪ゆめ国スポ市実行委員会設立総会・第1回総会を開催

4年ぶりに本市で開催される冬季国スポ大会の成功に向け準備を進めます

【発表の要旨】

本市を会場に、来年2月に開催される冬季国スポ(愛称：いわて八幡平雪ゆめ国スポ)の県実行委員会については、先に設立されたところですが、本市においても以下のとおり、今月28日に「雪ゆめ国スポ市実行委員会」の設立総会および第1回総会を開催します。

本市は、これまで数多く、全国規模のスキー大会を開催してきました。長年にわたり培ったノウハウを活かし、来市を予定する1800人の選手、監督等に、万全のコンディションで大会に臨んでいただき、多くの思い出を本市から持ち帰っていただけるよう、大会本番に向けて、準備を進めます。

- 1 設立総会および第1回総会の日時** 令和8年4月28日(火)
設立総会 14:00～
第1回総会 (設立総会終了後)
- 2 総会の会場** 市役所多目的ホール棟
- 3 市実行委員会の構成**
市、市教育委員会、市体育協会、市商工会、市観光協会、県スキー連盟、市スキー連盟 ほか
- 4 所掌事項** 市実行委員会が所掌する主な事項は、競技運営に関することとなります。
- 5 雪ゆめ国スポ大会の概要**

大会愛称：いわて八幡平雪ゆめ国スポ

スローガン：^{はくぎん}白銀の^{せかい}世界で^{かがや}輝く^{ゆめ}夢・^{きずな}絆

大会名：第81回国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会

大会日程

- (1) 開始式：令和9年(2027)年2月18日(木)
- (2) 競技会：令和9年(2027)年2月18日(木)～21日(日)
- (3) 実施競技：ジャイアントスラローム(安比高原スキー場)
スペシャルジャンプ(矢神飛躍台)
コンバインド(矢神飛躍台、田山クロスカントリーコース)
クロスカントリー(田山クロスカントリーコース)

【担当】

市民部 文化スポーツ課

課長補佐兼国スポ総務係長 清川 智紀

電話 0195-74-2111 (内線1140)

6 本市における全国規模のスキー大会の開催実績

No.	国スポ (国体)	インカレ	インターハイ	時期
S62	第43回 岩手あしる国体			S63.2
H9	第53回 岩手銀河国体			H10.2
H16	第60回 岩手りんどう国体			H17.2
平成17年9月1日：旧西根町、旧松尾村、旧安代町の合併により八幡平市に				
H20		第82回		H21.2
H22			第60回	H23.2
H23		第85回 (CC/JP)		H24.2
H24		第86回		H25.2
H25		第87回 (JP)		H26.2
H27	第71回 希望郷いわて国体			H28.2
R3			第71回	R4.2
R4(2022)	特別国体 いわて八幡平白銀国体			R5(2023) .2
R5(2023)				
R6(2024)		第98回 (JP)		R7(2025) .2
R7(2025)				
R8(2026)	第81回 いわて八幡平雪ゆめ国スポ			R9(2027) .2



プレスリリース

松野小・寄木小・柏台小の松尾地区3小学校統合

統合小学校名を「松尾小学校」に決定

児童や保護者などからの公募150件から選定

【発表の要旨】

松野小・寄木小・柏台小を統合し、令和9年4月に新設開校する松尾地区統合小学校の校名は、「松尾小学校」に決定しました。

新校名案は、以下の内容で、松尾地区3小学校の児童と保護者、松尾地区の住民などから公募したところ、150件の応募をいただきました。

この中から、統合検討委員会専門部会において、4つの校名を候補に選定(下記参照)。統合検討委員会、教育委員会定例会で検討を重ね、応募要件に合致していると判断した「松尾小学校」を最優先候補に決定したうえで、8年市議会第1回定例会に、市学校設置条例の一部改正案として議案を提出し、可決をいただいたものです。

今後は、9年4月の開校に向け、校章のほか、スクールバス、運動着など、学校運営に伴う具体的な事項について、引き続き専門部会で検討し、準備を進めていきます。

1 統合校の名称 松尾小学校

2 選定理由

- ・5つの応募要件(以下参照)全てにおいて優れた評価となっていること。
- ・旧松尾村の区域にあった3小学校が統合することから、多くの人々が愛着を持てる名称であること。
- ・松尾保育所、松尾中学校のように、「松尾」の名称は地域にある学校として統一性があること。
- ・応募のあった150件のうち、過半数を超える81件が「松尾小学校」の応募であったこと。

【担当】

教育委員会事務局 教育総務課

課長補佐 羽澤りち子

電話 0195-74-2111 (内線 1361)

市民等からの募集結果

募集期間

11月6日から11月25日まで
(20日間)

応募件数

150件(児童:116件、保護者:13件、
地域住民:9件、教職員:12件)

候補とした校名

- ・まつお小学校
- ・松尾小学校
- ・松尾さくら小学校
- ・松川小学校

校名の応募要件

- ・松尾地区3小学校の伝統や歴史を尊重していること
- ・児童、保護者、地域住民に親しみやすく受け入れられやすいこと
- ・校名から地理的イメージが湧きやすいこと
- ・漢字、ひらがなで表記され、読み書きが容易であること
- ・校名の理由が明確であり、説得力があること

プレスリリース

西根中・西根一中・松尾中の3中学校統合

統合中学校の建設場所を「現西根中学校」に決定

検討委員会を立ち上げ、統合に向けた準備を進めます

【発表の要旨】

西根中・西根一中・松尾中の統合について、統合新設する中学校の建設候補地の検討を進めてきたところですが、最優先候補地を現西根中学校の校地とすることについて、3月23日に開催の市総合教育会議において了承され、最優先候補地が決定しましたのでお知らせします。

1 経緯

建設候補地の選定については、令和6年度において、住民説明会等の意見を踏まえ、8カ所の建設候補地を選定。その後、統合検討委員会等において「市民センター西側」「市総合運動公園付近」「現西根中学校(学校敷地に新築)」「現松尾中学校(既存校舎を増改築)」の4カ所に絞り込みを行いました。

令和7年度は、4候補地について、評価項目の可視化や、より詳細な調査をコンサルに委託し、最優先候補地を選定することとしていたものです。

2 候補地の評価

コンサルの評価では、4候補地のうち、西根中学校が、現在のグラウンドに建設することで最適な教育環境を確保しつつ早期開校が可能であり、建設コストやランニングコストが抑制できることなど、総合的な評価が最も高い結果となりました。

また、「八幡平市交流複合施設(8テラス)」は、放課後の居場所・送迎スペースとして優れた施設であると共に、学習環境にも優れており、生徒及び保護者の効果的な活用が期待できるとの評価結果となりました(※評価結果については、次ページ参照)。

3 最優先候補地の決定と今後の予定

このことから、現西根中学校を、統合中学校建設の最優先候補地とする案を、統合検討委員会等で協議し、3月17日に開催の市議会議員全員協議会で説明を行っていたもので、本件について3月23日の市総合教育会議において了承され、最優先候補地は「現西根中学校」に決定しました。

今後については、令和8年度において、新たな学校統合検討委員会を設置し、統合に向けた具体的な検討を深めるとともに、必要に応じて住民説明会を開催し、統合校のあり方について意見を伺いながら、進めていきます。

併せて、令和13年3月の校舎完成を目指し、統合校の校舎建設に伴う基本計画、基本設計、建築工事といった一連の業務を進めていきます。

【担当】

教育委員会事務局 教育総務課
課長補佐 羽澤りち子

電話 0195-74-2111 (内線 1361)

コンサルの評価結果の概要

	メリット	デメリット
市民センター 西側	<ul style="list-style-type: none"> ・新規取得土地であるため、制約なしに配置等を検討することができる。 ・生徒の多い大更地区に位置していることから、スクールバス利用生徒が少なく、コストを抑えることができる。 ・八幡平幹部交番、八幡平消防署、市立病院に近距離にあり学校生活における安全・安心に優位性がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・土地取得、開発許可等の手続が必要であり、開校予定年度が遅れること。また、土地の状況（相続・権利関係）によっては、更に遅れる可能性がある。 ・優良農地であることから、土地取得が困難となる可能性がある。 ・土地取得、造成整備、地盤改良などが必要であり、工事費がかさむ。
総合運動公園 付近	<ul style="list-style-type: none"> ・新規取得土地であるため、制約なしに配置等を検討することができる。 ・総合運動公園に近接しており、有効で効率的な利用が可能である。 ・自然災害に対して安全性が高い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・土地取得、開発許可等の手続が必要であり、開校予定年度が遅れること。また、土地の状況（相続・権利関係）によっては、更に遅れる可能性がある。 ・土地取得、造成整備、地盤改良などが必要であり、工事費がかさむ。 ・上下水道整備区域外であり、浄化槽等の設備費用がかさむ。更に、国道 282 号線に右折レーンが必要になる可能性がある。
現西根中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・土地取得の必要がないため、整備期間が短縮できることに加え、既存体育館等を利用することで、工事費を安価に抑えることが可能である。 ・生徒の多い大更地区に位置していることから、スクールバス利用生徒が少なく、コストを抑えることができる。 ・市立図書館、多機能スペースなどの機能を有する八幡平市交流複合施設（8 テラス）に近接しており、有効で効率的な利用が可能である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校敷地内の工事となるため、工事期間中の利用制約や安全確保に注意が必要となる。 ・限られた敷地であることから、当面は十分な駐車場確保ができない。
現松尾中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・土地取得の必要がないため、整備期間が短縮できる。 ・アリーナまつお、B & G、松尾コミセンなどと近接しており、有効で効率的な利用が可能である。 ・既存校舎を利用することで、工事費を安価に抑えることが可能である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校敷地内の工事となるため、工事期間中の利用制約や安全確保に注意が必要となる。 ・生徒の多い大更地区から遠距離であることから、スクールバス利用生徒が多く、コストがかさむ。 ・岩手山火山泥流区域であるため、生徒の安全確保が必携となる。

建設候補地の位置図



市内小学校の学校給食を無償化します

国の給食費負担軽減交付金を活用し、保護者負担を軽減

【発表の要旨】

国の「学校給食費の抜本的な負担軽減」施策による、給食費負担軽減交付金を活用し、交付金額を上回る食材費を市が負担をすることにより、小学生の学校給食費を実質無償化します。

- 1 開始時期** 令和8年4月分から
- 2 対象児童数** 773人
- 3 交付金の額** 児童一人当たり年額 52,800円（見込み）
（交付基準額4,800円×11月＝52,800円）
※補食給食の形態で学校給食を提供する場合の交付基準額
- 4 保護者負担** なし
- 5 その他** 保護者による申請などの手続きは必要ありません

【担当】

教育委員会事務局 教育総務課

課長補佐 羽澤 りち子

電話 0195-74-2111（内線 1361）

プレスリリース

市指定無形民俗文化財「浅沢神楽」の保存会結成から50周年の節目を記念し

8年度浅沢神楽祭りを盛大に開催します

保存活動が地域づくりにもつながった、地域を象徴する伝統です

【発表の要旨】

市指定無形民俗文化財「浅沢神楽」は、昭和50年9月6日に保存会が結成され、令和7年に50周年を迎えました。保存会では、地域に伝えられてきた伝統を知ってもらい、次世代につなげようと、例年この時期に浅沢神楽祭りを開催しています。

今年は、浅沢神楽が次の一步を踏み出す節目として、神楽祭りを盛大に行います。

長きに渡り受け継がれてきた勇壮な舞いを、ぜひご覧ください。

- 主催** 浅沢神楽保存会
- 日程** 令和8年5月4日(月・祝)
開会行事 10:00 ~
開演 11:00 ~
- 会場** 浅沢神楽伝承館(八幡平市岩木向77番地)
- 特別出演** 深山神社神楽保存会(二戸市)
高屋敷神楽保存会(一戸町)

※当日の演目順など、詳しい内容は、浅沢神楽伝承館と同一敷地内にある浅沢コミュニティセンターにお問い合わせください
TEL: 0195-72-2962



権現舞

【担当】

市民部 文化スポーツ課

生涯学習係 田中 美穂

電話 0195-74-2111 (内線 1143)

浅沢神楽の由来

一説には鎌倉時代に奥州の各地を遍歴していた山伏の一行が、浄法寺城主に仕え、現在の二戸市浄法寺町飯近(ねづか)に居住して神社を建立した際に、浄法寺城主と領民の安泰、五穀豊穡、悪霊退散などを祈願奉納した舞いが始まりと伝えられています。浅沢と浄法寺は隣接地域であり、様々な交流のなかで浅沢に伝承されたと考えられています。その後、代々の神楽太夫を中心として、昭和初期まで民間娯楽として親しまれてきましたが、時代の流れにより祖流は廃絶し空白時代が長く続きました。

昭和50年代に郷土芸能の復活運動により、保存会が立ち上がり、地域の有志が、当時唯一の伝承者である「斎藤駒吉翁」の指導を受け復活を果たしました。

現在伝承されている演目は「番楽」「鳥舞」「三番叟」「虎の口」「権現舞」「あねこ舞」「ホロロ舞」「小僧舞」「盆舞」の9つの舞いがあります。

虎の口



プレスリリース

雪の回廊や桜を楽しむ

4月15日から八幡平スプリングフェスティバルを開催

残雪と新緑、山野草が織りなす春を感じる2カ月間

【発表の要旨】

八幡平市の春は、木々や山野草、自然の絶景を次々と間近に感じられる季節です。桜の開花と雪の回廊を同時に鑑賞できる八幡平アスピーテラインの開通に合わせ、4月15日(水)から6月15日(月)までを「八幡平スプリングフェスティバル」と銘打ち、市内において、春の魅力満載の各種イベントを開催します。

1 開催イベント等

(1) アスピーテライン開通式

日時: 4月15日(水) 午前9時から開通式(テープカット)

場所: 松尾八幡平ビジターセンター

その他: 緑ヶ丘ゲートの開門は午前10時の予定

※荒天の場合、開通を見合わせる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

(2) 不動の滝まつり

日時: 5月3日(祝・日) 午前10時~午後3時

場所: 桜松公園

内容: 民謡歌謡ショー、郷土芸能、屋台コーナーなど

(3) 八幡平ドラゴンアイ

時期: 5月中旬~6月中旬頃

場所: 八幡平山頂散策路(鏡沼)

説明: 鏡沼の雪解けがまるで龍の眼のように見え、神秘の絶景と呼ばれる近年話題のスポットです。

2 各イベントの詳しい問い合わせ

一般社団法人八幡平市観光協会

(電話: 0195-78-3500)

※ イベントは、今後の状況で予定が変更になる可能性があります。



全長27*と、日本一の長さを誇る
八幡平アスピーテライン



不動の滝まつりでは、開花した桜や
舞台発表を見に多くの人々が訪れます



八幡平ドラゴンアイは、秋田県と岩手県に
またがる八幡平にある「鏡沼」に起こる
季節限定の絶景

【担当】

産業建設部 商工観光課 観光振興係

主事補 山口 和桜

電話 0195-74-2111 (内線 1319)

プレスリリース

3年目の今年は、十和田南駅へ区間拡大

JR花輪線サイクルトレイン実証実験 2026を実施

公共交通と自転車の組み合わせで、利用促進・観光誘客・地域連携強化を図ります

【発表の要旨】

花輪線利用促進協議会では自転車の分解等を行わずに列車内へ持ち込むことができる一般参加者向けのサイクルトレイン実証実験を6年度から行っており、この取り組みを本年度も引き続き実施します。今年度は、区間を拡大して実施します。

公共交通と自転車の組み合わせにより、行動範囲を拡大することで、沿線の魅力ある観光資源に触れる機会を創出し、公共交通利用促進、観光誘客、地域連携強化を目指します。

1 主催 花輪線利用促進協議会

2 実施期間 5月9日(土)～10月26日(月)
※5月26日(火)～6月3日(水)、8月3日(月)～31日(月)、10月20日(火)～22日(木)を除く。

3 実施区間 JR花輪線 北森駅から十和田南駅間(下記ダイヤのとおり)
利用可能区間が、十和田南駅まで拡大になりました。
なお、横間駅での乗降は出来ません。

4 人数制限 一運行 10名まで

5 利用可能自転車 スポーツタイプのみ
(ロードバイク、クロスバイク等)

6 対象列車

利用可能駅		対象列車・時刻		
		1927D	1931D	1935D
北森	発	10:40	13:20	17:24
松尾八幡平	発	10:44	13:23	17:28
安比高原	発	10:55	13:35	17:39
赤坂田	発	11:01	13:41	17:45
小屋の畑	発	11:05	13:45	17:49
荒屋新町	発	11:10着	13:50	17:54
田山	発		14:05	18:09
兄畑	発		14:13	18:17
湯瀬温泉	発		14:18	18:22
八幡平	発		14:24	18:28
陸中大里	発		14:27	18:31
鹿角花輪	発		14:33	18:51
柴平	発		14:39	18:56
十和田南	着		14:43	19:00

利用可能駅		対象列車・時刻		
		1930D	1932D	1934D
十和田南	発		11:12	14:18
柴平	発		11:16	14:23
鹿角花輪	発		11:46	14:32
陸中大里	発		11:50	14:36
八幡平	発		11:53	14:40
湯瀬温泉	発		11:59	14:46
兄畑	発		12:05	14:51
田山	発		12:13	14:59
荒屋新町	発	11:17	12:32	15:14
小屋の畑	発	11:23	12:38	15:20
赤坂田	発	11:28	12:43	15:24
安比高原	発	11:35	12:50	15:31
松尾八幡平	発	11:44	12:59	15:41
北森	着	11:47	13:02	15:44

経緯と新規性・話題性

6年度
サイクルトレイン実証実験開始

7年度
実施期間と利用可能ダイヤを拡大

8年度
利用可能区間を十和田南駅まで拡大

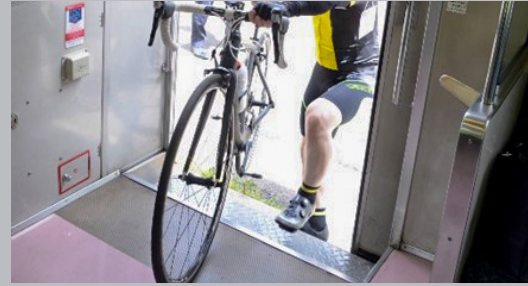
7 利用方法

- ・完全予約制です。花輪線利用促進協議会ウェブサイトから予約してください。
<https://hanawasen-ni-norouyo.org/>
- ・自転車を分解せず、列車内に持ち込むことができます。
- ・乗車運賃のみで追加料金は不要です。



8 主な注意事項

- ・駅構内、ホーム、車内では自転車にまたがったり、乗らないようにしてください。
- ・駅構内、ホーム、車内での自転車の移動は周囲の安全に配慮しながらお客様自身で行ってください。
- ・駅ホームでは黄色の線の内側でお待ちください。
- ・列車内が混雑している場合、または混雑が予想される場合は、本サービスの利用を停止する場合があります。
- ・狭い場所で歩行者とすれ違う際は、一旦停止のうえ歩行者に道をお譲りください。
- ・輸送障害時において、代行輸送としてバス、タクシー等を手配した場合、代行輸送のバス、タクシー等の車内では本サービスを利用することはできません。
- ・列車が急停止する場合に備え、列車内にて自転車の転倒防止に努めてください。
- ・乗車前に、可能な範囲で自転車の汚れを除去してください。



Q&A

花輪線利用促進協議会とは

JR花輪線沿線の5市（盛岡市・滝沢市・八幡平市・鹿角市・大館市）、岩手県、秋田県、JR東日本盛岡支社のほか、近隣4市町村、IGRいわて銀河鉄道、地元商工団体・観光団体で構成されています。

会長（八幡平市長）：佐々木 孝弘、副会長（鹿角市長）：笹本 真司

花輪線利用促進協議会では、市町村やJR東日本盛岡支社等が一体となった利用促進策の実施により花輪線への関心を高め、利用客の増加を目指し活動しています。

【担当】

市民部 まちづくり推進課

地域振興係 主事 工藤 聖也

電話 0195-74-2111（内線 1454）

プレスリリース

ご当地ヒーローのハチマンタイラーも駆けつけ

学校前で黄色い羽根を配布し、交通安全を呼び掛けます

通学路デビューの新入学児童などを事故から守る取り組み

【発表の要旨】

令和8年4月6日(月)から15日(水)までの10日間「おまじない 自分を守る みぎひだり」をスローガンに令和8年春の全国交通安全運動が実施されます。

4月10日(金)には、市内各学校入口等で黄色い羽根を配布し、交通事故防止の徹底を呼びかけます。

また、同日は、寄木小で、ご当地ヒーローのハチマンタイラーも交通安全を呼び掛けます。

1 黄色い羽根の街頭配布日時

4月10日(金) 午前7時30分～午前8時10分

(全国交通安全運動の実施期間：4月6日(月)～15日(水))

2 羽根配布の参集団体等

岩手警察署
八幡平市交通安全協会
八幡平市交通安全母の会
八幡平市交通指導隊
八幡平市商工会青年部



3 羽根配布の実施箇所

右表の「黄色い羽根街頭配布実施箇所一覧」のとおり
(取材される場合は、学校に事前連絡をお願いします)

今年度のメイン会場

八幡平市立寄木小学校 (澤柳健一校長)

所在：八幡平市松尾寄木第27地割103

電話：0195-76-3498

配布時間：午前7時30分から8時10分

配布者：ハチマンタイラー、岩手警察署長、八幡平市長、
八幡平市交通安全協会長、市安協(松尾)、母の会(松尾)、八幡平幹部交番所長、松尾駐在所、八幡平市交通指導隊長、交通指導員、寄木小教員、市防災安全課長

黄色い羽根街頭配布実施箇所一覧

配布場所	配布予定数	配布
大更小	400	入口で同時刻に配布
田頭小	80	入口で同時刻に配布
平笠小	60	入口で同時刻に配布
平館小	130	入口で同時刻に配布
寺田小	70	入口で同時刻に配布
松野小	120	入口で同時刻に配布
寄木小	90	左記のとおり
柏台小	60	入口で同時刻に配布
安代小	120	入口で同時刻に配布
田山小	40	入口で同時刻に配布
西根中	270	入口で同時刻に配布
西根第一中	120	入口で同時刻に配布
松尾中	140	学校に羽根を配布
安代中	80	学校に羽根を配布
平館高	200	学校に羽根を配布

【担当】

企画総務部 防災安全課 地域安全係

主査 高橋 洋子

電話 0195-74-2111 (内線 1266)